

1. 本授業科目の基本情報

講義名（コード）	THB111A	観光・ホスピタリティとビジネス I A	
科目名（コード）	THB111	観光・ホスピタリティとビジネス I A	
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年	1年生
対象コース	HB1	単位数	2単位30
授業担当者	辻野啓一	時間数	
成績評価教員	長島洋介	講義期間	春期
実務者教員	はい	履修区分	
実務者教員特記欄	本授業は、実務経験者による授業科目である。		

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	魅力的なツアーの企画、創造ができるようになる。 併せて注目される資料の作成とプレゼン能力を育成する
全体の内容と概要	ターゲットを想定し、そのターゲットに訴求する魅力あふれるツアーを作る。 具体的は前期は①岐阜県下呂への一泊のツアー②沖縄2泊ツアーの企画 後期は①ハワイ4泊ツアー②新しいアイデアを提案するVenture Pitchに取り組む
授業時間外の学修	特に予定していない。
履修上の注意事項等	一組5, 6名のグループを編成して研究⇒発表を行う。 アンテナを高くして、最近のトレンドを追いつけることが求められる。

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件	下記基準に従う。出席は2/3以上が必要となる。1/3以上の欠席の場合、自動的に落第となる。		
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	授業延滞の理解	オリエンテーション
2	DMOの成功例としての下呂の魅力、観光戦略を理解できるようになる。	ターゲットを決め、下呂への一泊のツアーを企画する
3	DMOの成功例としての下呂の魅力、観光戦略を理解できるようになる。	ターゲットを決め、下呂への一泊にツアーを企画する
4	DMOの成功例としての下呂の魅力、観光戦略を理解できるようになる。	ターゲットを決め、下呂への一泊にツアーを企画する
5	DMOの成功例としての下呂の魅力、観光戦略を理解できるようになる。	ターゲットを決め、下呂への一泊にツアーを企画する
6	DMOの成功例としての下呂の魅力、観光戦略を理解できるようになる。	企画したツアーの発表、ツアーについての意見交換 発表5分、質疑応答3分 各回 5, 6グループが発表
7	DMOの成功例としての下呂の魅力、観光戦略を理解できるようになる。	企画したツアーの発表、ツアーについての意見交換 発表5分、質疑応答3分 各回 5, 6グループが発表
8	日本屈指のリゾート観光地であり、世界文化遺産、世界自然遺産を持つ沖縄2泊のツアーを作れるようになる	前半の下呂ツアー企画で学習した知識をさらに深掘して 沖縄への2泊のツアーを企画する
9	日本屈指のリゾート観光地であり、世界文化遺産、世界自然遺産を持つ沖縄3泊のツアーを作れるようになる	前半の下呂ツアー企画で学習した知識をさらに深掘して 沖縄への3泊のツアーを企画する
10	日本屈指のリゾート観光地であり、世界文化遺産、世界自然遺産を持つ沖縄4泊のツアーを作れるようになる	前半の下呂ツアー企画で学習した知識をさらに深掘して 沖縄への4泊のツアーを企画する
11	日本屈指のリゾート観光地であり、世界文化遺産、世界自然遺産を持つ沖縄5泊のツアーを作れるようになる	前半の下呂ツアー企画で学習した知識をさらに深掘して 沖縄への5泊のツアーを企画する
12	日本屈指のリゾート観光地であり、世界文化遺産、世界自然遺産を持つ沖縄6泊のツアーを作れるようになる	企画したツアーの発表、ツアーについての意見交換 発表5分、質疑応答3分 各回 5, 6グループ
13	日本屈指のリゾート観光地であり、世界文化遺産、世界自然遺産を持つ沖縄7泊のツアーを作れるようになる	企画したツアーの発表、ツアーについての意見交換 発表5分、質疑応答3分 各回 5, 7グループ
14	期末試験	学期試験
15	追試・フィードバック	Feedback

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	特になし
参考文献・資料等	わたしが作成した資料を使う
備考	グループ間で活発な意見交換が求められる ・本教員は、イベント系企業にて、多くのイベント企画、営業や人事その他の業務を歴任した。その経験を活かして、企業コンサルタント、学校等の高等教育機関にて指導を展開している。